

# 広報だより

花尾小学校 PTA 広報委員会  
第3号

平成28年6月17日  
北九州市立花尾小学校  
PTA 会長 松島 善成  
校長 河村 信孝  
広報委員長 藤岡 清文

## 文教委員会 ☆家庭教育学級開級式☆ 6月7日 「河村校長先生の家庭学習講座」が開催されました

今月7日、文教委員会主催の家庭教育学級開級式及び講演会を開催しました。50名を超える皆様にご参加をいただき、会場となった花尾小学校図書室が満員になる大盛況となりました。ご参加の皆様ありがとうございました。

第一回目となる講演会には、昨年に引き続き河村校長先生の講演でした。今回は家庭学習の必要性やチャレンジハンドブックの活用法、そして親の子への関わり方などを、資料等を用いてわかりやすくお話していただきました。



家庭学習とは、「宿題と自主学習」の事を指します。

『自主学習』と聞くと難しく感じますよね。3年生以上の保護者の方は、よくご存じかも知れませんが、自主学習ノートの使い方です。

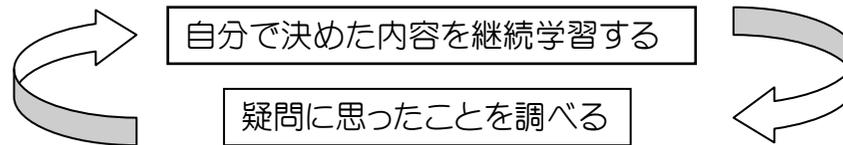
- ① 方眼のノート(5mm)を用意する。
- ② 子どもと一緒に学習の計画を立てる。  
(いつ・どのくらいの時間・何をやるのか)
- ③ 約束シートなどに記入して計画表を作る。

この3つのステップです！

ここで大事なことは、学習内容を本人が決めることです。ただし、一緒にチャレンジ学習ハンドブックを見ながら、学習内容を相談してください。20～53ページには、各学年の自主学習のヒントやノートの作成方法が教科ごとに紹介されています。

一緒に見ながら、何が苦手で、何が得意か？会話をしながら、ぜひ、本人に気づかせてください。ちょっと難しいかもしれませんが…。(←保護者の踏ん張りどころです！)

親子で話し合い、子ども自身が決めることで、自主性を育てていきます。



繰り返していくことで自主学習の幅が広がっていきます。学習の足跡を残していき、振り返った時『こんなに勉強した！』という実感が子どもの自信となります。まずは、1週間、1か月をめでに親子で決めた自主学習を初めて見ましょう♪



昨日よりできた  
今日の子どもを  
ほめてあげましょう

宿題… 記憶にとどめて基礎的な内容を身に付ける  
自主学習… 自ら考え、自ら判断し、自ら表現する力を培う

子どもの自己肯定感を高め、学習意欲に結びつける。そのためには、親は、【つかず離れず】【見守り】【励まし】【ほめる】という校長先生のお話に、私たち保護者も、家庭での子どもへの接し方に意識改革の必要性を感じました。なかなか実践は難しいですが、少しでも心に留めてみませんか？

まずは、お子様と一緒にチャレンジ学習ハンドブックを開いて、自主学習の幅を広げていきましょう！ ～親が努力しないと、子どもも努力しない！～

【次回の家庭教育学級】 8月17日(水) 場所:平野市民センター  
小・中学校連携講演会 『青少年の育成を地域で考える』講師:三浦清一郎先生  
辛口青少年教育論です。子どもとどう向き合ったら良いかのヒントがありますよ。